

特定非営利活動法人
ハンズオン!埼玉



2023.6～2024.5

2023年度 事業報告書

I 2023年度 (2023年6月~2024年5月) をふりかえって

2023年度(ハンズオンの事業年度は2023年6月~2024年5月)は、2023年5月8日に新型コロナウイルスの感染症法における位置づけが、2類から5類に移行し、ようやく以前のような対面活動が行えるようになりました。ハンズオンの事業も対面での事業を主としつつ、これまで培ったオンラインのメリット(距離を気にせず、自宅からも気軽に参加)を活かしたオンライン(ハイブリッド)イベントも実施しました。

運営面においては、理事によるプロジェクト運営の体制が定着し、それぞれの理事が自分の関心のあるプロジェクトに関わっています。月一回の理事会も通常はオンラインで行いつつ、年2回(1月と6月)は対面による集中ミーティングを行いました。理事と一緒にプロジェクトを担っていただく運営委員も「ヤキイモタイム」の岡本さん、「問いによるあたたかい場づくり研究会」の菅野さんと多くの方に関わっていただくことができました。

活動面では、19年目となる「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーンを2023年度から「みんなのヤキイモタイム」に名称変更を行いました。コロナ禍で一度途切れてしまった人と人との関係を紡ぎ直す場づくりとして、これまで通り、親子をターゲットとしつつお父さんに限らず、地域のみなさんに活用してもらいたいと考えています。

ハンズオンサロンでは、2023年度のテーマを「問いによるあたたかい場づくり」と定め、8月の総会イベントとして、参加者みんなでさまざまな問いを出し合い、あたたかい場づくりという視点からの「よい問い」とは何かを、一緒に考える「toi toi toi!! 『問い』のもちより交流会」を開催しました。続いて9月には「toi toi toi!! 『問い』のアイ

スブレイク研究会」、翌3月には「toi toi toi!! 《『問い』によるあたたかい場づくり》研Q中間報告会」を開催しました。これらのイベントで蓄積された知見やノウハウについては、今後書籍化していく方向で検討を進めています。

その他にも11月には「ラクガキタイム(アートフル夢まつり)」を開催させていただき、12月には年末恒例行事「名曲喫茶もちより"くれる"うた編」をオンラインで開催しました。3月には理事の芦澤さんが修士論文を書き終えたことから、非公開イベントながら「芦澤弘子さん修士論文報告会」を開催しました。

主催事業とは別ですが、10月には埼玉県議会の虐待防止条例改正案について、県内の子育て系NPOと連携し「『埼玉県虐待禁止条例の一部改正条例案』に反対する意見書」の呼びかけ団体となり、多くの団体の声を県議会にお届けしました。

おかげさまで1年間大変充実した活動を展開することが出来ました。

2024年度は、引き続き「問いによるあたたかい場づくり」をテーマに探求を行い、「トークフォークダンス」の普及を含めた書籍づくりに力を入れていく予定です。また、2025年度にはハンズオン設立20周年を迎えるため、ハンズオンの20年の歩みを振り返り次の10年に繋げる準備を行いたいと考えています。引き続き皆さんと「一緒につくる」プロセスを大切にしていきます。

今年度も会員のみなさん、ボランティア、NPO、行政、企業のみなさんと様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。みなさんからのご意見、ご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

代表理事 川田(田中)虎男

●理事

川田虎男 代表理事 埼玉県立大学教員、聖学院大学ボランティア活動支援センターアドバイザー/講師
木本 晃子 副代表理事 新☆川越おやこ劇場代表、川越不登校親の会代表、住友あおいレンジャーレッド
西川正 副代表理事 真庭市立中央図書館 館長、大妻女子大学・立教大学非常勤講師
芦澤弘子 聖学院大学ボランティア活動支援センタースタッフ

阿部陽一郎 (福) 中央共同募金会 常務理事・事務局長
生越康治 熊谷市民活動センターセンター長
志塚昌紀 東京富士大学 教員
仙波 愛優佳 (福) 和光市社会福祉協議会
宮城智広 (福) 鶴ヶ島市社会福祉協議会

●監事

伊関 友伸 城西大学教員

II 運営の報告

1. 会員数 正会員 24人 賛助会員 6人

2. 会議開催

◎総会 2023年8月27日（日）ハイブリッド開催

◎理事会

第94回2023.06.4 場所：ヘルシーカフェのら

第95回2023.07.20 場所：オンライン開催

第96回2023.09.21 場所：オンライン開催

第97回2023.10.26 場所：オンライン開催

第98回2023.11.16 場所：オンライン開催

第99回2023.12.14 場所：オンライン開催

第100回2024.01.07 場所：代表宅

第101回2024.02.15 場所：オンライン開催

第102回2024.03.21 場所：オンライン開催

第103回2024.04.18 場所：オンライン開催

第104回2024.05.16 場所：オンライン開催

3. 情報発信等

本年度もホームページと、

<https://hands-on-s.org/>

FaceBOOKを使用して発信をしました。

<https://www.facebook.com/handsonsaitama/>

役員と会員のみなさんで

交流のヤキイモタイムを行いました。

2024年1月6日 坂戸市野外活動センター



理事会集中ミーティング 2023年6月4日



“あそび、？”

この半世紀、私たちは、互いに言葉をかけあわなくても暮らしていける社会をつくってきました。

日常に必要なものやサービスは、買うもの、そして、なにか問題がおきたらそのための専門家やサービスに解決を委ねるのがよい、と考えるようになりました。

誰かと一緒に何かを創り出したり、問題を解決したり、そんな場や時間をうまくもてなくなりました。

そして、ふと気づくと、ひとりでがんばって、無理をしていたり……

「迷惑をかけたくない」「責められたくない」「失敗してはいけない」「それは誰のせいかな」……と、常に緊張し、身を固くして暮らす人が増えているのではないのでしょうか。

そんな時代だからこそ、

「ほっ」と、ひと息つける場、

「くすっ」と、笑いが生まれる場、

「うんうん」と、誰かが応えてくれる場……

そんな“あそび、（余白の時間、場所）が、もう少したくさん、まちに増えてほしい、

と、私たちは考えます。

安心を感じられる時、人は何かをしてみようと思うもの。

ハンズオン（HANDSON）とは、博物館などで、展示物をただ眺めるだけではなく、自身が主人公となって、見て・触って・からだ全体を使って体験し、楽しみながら学ぶというスタイルのことをいいます。

他者によびかけ、対話を通じて、ともにつくる……ハンズオンのまちづくりには、人が動きます。手間も時間もかかります。

でも、その結果として、まちは「私たちのまち」、暮らしは「私たちの暮らし」になっていきます。そこには、ひと声かけあっていける関係が、生まれています。

次の時代の、“あそび、”のある社会を多くの方々と一緒につくっていききたい。

それが私たちの願いです。

III 事業の報告

●市民参画型のプログラム開発と推進

みんなの
ヤキイモタイム



事業報告1：みんなのヤキイモタイム

1 事業の名称

みんなのヤキイモタイムキャンペーン 2023

2 実施期間

2023年9月～2024年2月

3 実施内容

○今年から「みんなのヤキイモタイム」の名称に変更して実施しました。

県内各地の保育園、幼稚園、小学校、保護者会、PTAなどが地域の保護者によびかけて、ヤキイモタイムを開催しました。コロナ禍のあとのはじめての秋ということで、コロナ禍前から復活して実施したところもあり、各地であたたかい交流の場がひらかれました。

○ご協力いただいた皆様

・生活協同組合パルシステム埼玉様

お芋の提供と発送にかかる費用をご寄付いただきました。

○2023年11月～2024年2月/県内37カ所で開催（雨天による当日中止も含む）

11/27/〈川越市〉NPO法人川越子育てネットワーク/大屋根広場

11/5/〈上尾市〉一般社団法人こどもとおとなのあそびとたいわ/丸山公園

11/6/〈入間郡越生町〉越生みどり幼稚園/園庭

11/14/〈富士見市〉関沢放課後児童クラブ/園庭

11/14/〈飯能市〉飯能市立加治東小学校6年//あいわ広場

11/18/〈朝霞市〉朝霞第十小学校おやじの会/校庭

11/18/〈さいたま市〉芝川小学校おやじの会/校庭

11/18/〈秩父市〉秩父市立下郷児童館/館庭

11/19/〈富士見市〉NPO法人ふじみっこ・夢みらい/校庭

11/23/〈川越市〉ルンビニパパの会/園庭

11/25/〈八潮市〉大原小OYAJI会/校庭

11/25/〈越谷市〉あぜがみりんど保育園/園庭

11/25/〈川口市〉自然探検コロボックルくらぶ/綾瀬の森

11/26/〈久喜市〉子育てネットワークハッピー/鷺宮中学校

12/1/〈東松山市〉東松認定こども園げんき/園庭

12/2/〈春日部市〉春日部市上沖小学校おやじの会/校庭

12/2/〈志木市〉NPO法人志木子育てネットワークひろがる輪/いろは親水公園

12/3/〈飯能市〉こどもエコクラブ飯能/上直竹上分自治会館（光全寺）

12/3/〈日高市〉高麗川すみれ学童保育室/園庭



12/9/〈草加市〉つどいの広場ばぶハウス/しのは公園/

12/9/〈狭山市〉御狩場おやじの会/校庭

12/10/〈川口市〉NPO法人あそびとアートの体験ひろばおやこ劇場川口/神根青少年野外活動広場

12/10/〈新座市〉野火止1丁目/町内会/新座市本多児童センター

12/13/〈入間市〉NPO法人 AIKURU/入間市青少年活動センター

12/16/〈越谷市〉桜井地区子ども会育成連絡協議会/校庭

12/16/〈ふじみ野市〉鶴ヶ岡すまいる保育園/園庭

12/23/〈さいたま市〉道祖土小おやじの会/校庭

12/23/〈和光市〉和光市総合児童センター/和光市総合児童センター

1/7/〈狭山市〉のんなハウス/のんなハウス畑

1/8/〈深谷市〉特定非営利法人親子で作る子育ての会わらしべ/深谷摩利支天堂/

1/20/〈朝霞市〉東北三原あそぼう会/新座市立下東公園（通称：ライオン公園）

1/27/〈さいたま市〉あそびの森/別所沼公園

1/28/〈川越市〉川越不登校親の会/坂戸総合運動公園

2/3/〈さいたま市〉大谷小学校おやじの会/中庭

2/11/〈川口市〉在家小学校おやじの会/校庭

2/12/〈川越市〉新☆川越おやこ劇場/みんなのおうち JUNホール

2/25/〈坂戸市〉オープンフィールドキッズ/春阜園

○開催した主催者のみなさんからいただいたご報告より

◎普段は不登校でほとんど外に出ることのない小学生が参加して、数年ぶりに同

世代の子と関わる姿が見えまして。このヤキイモタイムがきっかけで、子どもから声が上がリ、不登校の子どもが集まる場所を定期的に開催することになりました。(子育て関連団体)

◎最初は戸惑っていたママから帰り際に「楽しかったです。自分たちでやる、といったことも含めて楽しかったです！」との声が聴けたのは良かったです。(児童センター)

◎参加された皆さんから「みんなと一緒に作業しながら優しく接してくれて理想の空間でした」「お兄さ



んお姉さんが遊んでくれたり、たくさんの方が面倒を見てくれたり、人見知りの娘も笑顔で楽しそうでしたなどの声がありました。(子育てサークル)

◎さつまいもが美味しいと評判(こども会)

◎お父さんがヤキイモを焼いている姿をお子さんが見て、頑張れと応援している微笑ましい姿がありました。楽しかったですと笑顔で帰られました。(児童館)

◎火を起こして芋を焼くという光景を初めて見る子どもも多くいて興味深々でした。(放課後児童クラブ)

◎先生も参加していただけたのですが子供たちに甘えられていた焼かされていたのはほほえましかったです。(おやじの会)

◎「お外で食べるの楽しいね」という子どもの言葉が聞こえて嬉しかった。子どもたちが楽しそうに芋を巻いたり、焼けるのを待っている姿が印象的だった。(社会福祉法人)

◎三年越しでお母さんの相談を聞いていた不登校の中学生の



子が参加。部屋から出られない時期が長かったが初めて会って話げできた。カレーも作ったり、持ち寄り焼きたいもの持ってきて焼いたりしたので、お料理好きな子が張り切って準備していた。(子育て支援団体)

◎こんなに大人数で集まるのは久しぶり！やっぱり楽しいな。(子育て支援団体)

◎お子さんがひと口食べて持ち帰り、皆に食べさせたいと包丁

で切り分けて、皆でごちそうになった。いっぱいのかげそばではありませんが、一本の焼きいもでみんながほっこりした。(おやじの会)

◎普段から外



◎自然に小さい子供を面倒見られる高学年の子供達の姿が素敵でした。(小学校)

事業報告2：ラクガキタイム

日時：2023年11月5日（日）

場所：大宮の氷川参道 ボランティアスタッフ 20名

アートフル夢まつりのいちコーナーとして昨年に引き続きラクガキタイム／路上遊びを開催しました。たまたま通りかかった人たちの「やってみたい」「おもしろそう」というあそびゴコロが生まれ、小さな出会いの場です。秋の木漏れ日の中、楽しい時間になりました。



●らくがき／子どもはもちろん、パパもママも通りすがりの人達も、らくがきを描いてくれました。

毎回必須の石畳を全部白くする白塗り有名キャラクター。線路を書いて電車あそびをしている子もいました。今年は、石畳を格子柄やツタのよう柄で埋めるアートな作品も描かれていました。



●こたつ／氷川参道にこたつ登場！ちょっと肌寒いけど、こたつに入って編み物、トランプやかるた。何人かでこたつを囲うと、(電源ははいっていませんが)温かいです。



●ベーゴマ／何度も何度もチャレンジしていて、ようやくちょっと回ったときの「回った！」の顔はステキでした。

コマ周辺(ベーゴマなど)はこんな場面がいくつも生まれていました。



●将棋／定番の安定した人気なあそび。気が付くと対決する2人の周りには大人やこどもの応援団！

たまたまとおりがつた人たちが終わったときには、面白かったありがとう！と真剣勝負をともにした戦友となっています。



●どんぐりのお店／どんぐりのお店からは、大量のどんぐりを段ボールに入れた足湯。なんだそれ！と思って足を入れると…なんだか落ち着く。だまされたと思って入ってください！という不思議な勧誘から始まる足湯体験。大量のどんぐりがあったからどうしよう？から始まった、あそびの湯。



●書道／今年も色々な作品が飾られるさまはまさにアートフルでした。



●オセロ／たくさんめくめるのが嬉しいのですが、めくるときに毎回スクワットしているんですね。いつのまにか頭と体力を使って真剣に遊んで、健康的！



●巨大トランプ／去年「スピードやろう！」と聞いていたので、スピード用に軍手を準備しました！普通のトランプでやってもおもしろいことを大きくするとさらに面白い！もちろんババ抜きや神経衰弱もやっていました。



●カプラ／こちらもあいかわらずの大人気

●最後はみんなで消し消し



事業報告3：ハンズオンサロンの開催

芦澤弘子修士論文「学生ボランティアの継続的な活動を実現するNPOの工夫～ボランティアマネジメントに着目して」報告会

日時：2024年3月14日（木）20:00～21:30

会場：オンライン（Zoom）

参加者数：17名

ハンズオン埼玉理事の芦澤弘子さんが博士前期課程を修了したことを記念し、芦澤さんが書き上げた「修士論文」の報告会をオンライン開催しました。芦澤さんが積み重ねてきた、NPO活性化に向けた実践経験の集大成となる研究を発表してもらおう本報告会。「修士（=マスター）と言えば、ジェダイ・マスター（from STAR WARS）でしょ！」ということで、マスター・ヨーダならぬ、マスター・ヒロコに教えを乞う、17名の参加者が集いました。



芦澤さんの指導教員、立教大学 三浦建太郎先生の温かい労いの動画メッセージとともに、笑いあり、感動ありの90分を過ごすことができました



オンライン名曲喫茶『もちより』 『くれる、うた編』

日時：12月16日（土）20時～22時半

会場：オンライン（Zoom）

参加者：15名

「あなたにとっての『“くれる”うた』を一曲、おもちよりください」

この問いかけに15人が集まって、みんなで一曲ずつ味わいながら語り合う「もちより音楽会」。今回は理事4名が横浜のホテルに集合し開催。

好きな曲や懐かしの曲を共有し、知らない曲に出会い、みんなで笑って、みんなで願う、そんなめくるめく夜のひとときでした。



- 1、植木等「スーダラ伝説」
- 2、ジッタリン・ジン「プレゼント」
- 3、打首獄門同好会「カンガルーはどこに行ったのか」
- 4、中村佳穂「SING US "忘れっぽい天使」
- 5、広島県呉市 PR 動画『呉 IN-呉 IN』
- 6、ザ・ブルーハーツ「夕暮れ」
- 7、石川秀美「ゆ・れ・て湘南」
- 8、米津玄師「地球儀」
- 9、竹内まりや「カムフラージュ」
～DJ小峰の「これ、今、ポリコレ的にどうなの？」コーナー～
- 10、The Pogues「Fairytale Of New York」

- 11、クレイジーケンバンド「タイガー&ドラゴン」
 - 12、高橋優「明日はきっといい日になる」
 - 13、谷山浩子「うさぎ」
 - 14、サザンオールスターズ「長崎は今日も雨だった」
 - 15、広島県呉市オリジナルソング「君くれハート」
 - 16、CARPENTERS「Yesterday Once More」
 - 17、Plastic Ono Band「Give Peace A Chance」
 - 18、john lennon「Imagin」
- 名曲喫茶「もちより」は、おそらく来年も年末あたりに開催する予定です。
興味のある方は、次回ぜひご参加ください

事業報告4：「問いによるあたたかい場づくり」研究会

2023年度のテーマである「問いによるあたたかい場づくり」とその書籍化に向けたイベントを、toi toi toi!!と題し、4回にわたり開催しました。

「toi toi toi」はドイツ語で「うまくいきますように」というおまじないの言葉。

*toi toi toi = NHK「0655」で、デーモン閣下が歌っています。
https://www.youtube.com/watch?v=8Auu7_ZYhLw



1、「toi toi toi!!『問い』のもちより交流会」(総会イベント)

2023年8月27日(日) 18:30~20:30

ハイブリット公開開催(ヘルシーカフェのら/オンライン)

参加者40名

参加者がZOOMのチャットを使い、あたたかい場づくりの視点からの「よい問い」とは何かを一緒に考えていきました。

『問いについての問い』(「好きな、〇〇は?」「〇〇と△△あなたはどっち派?」「今の気持ちを〇〇で表すと?」)に、参加者が一斉にチャットで答え、いいと思うものにイネを付け、答えたい問いに自由に答え、時には人気の問いに皆さんに答えてもらいます。その後、出た問いを振り返り、あたたかい場づくりという視点から、どんな気づきがあったかを出し合いました。「その場にいる人がイメージを共有できる」「日常のしあわせを思い浮かべるような」「思考がぱあっと広がる問いは面白い」「深い問いは語る時間があるならよさそう」「評価されない問い」「その人らしさが思わずしみ出る」「動員されている場を『また会いたい』に変えられる問いってあるのかな?⇒それ知りたい!!」こんなやりとりが盛り上がり、5問用意していた「問いの問い」も3問で時間切れ。気づけば膨大な量の問いが集まり、参加者の皆さんへのお土産となりました。



2、「toi toi toi!!『問い』のアイスブレイク研究会」

2023年9月16日(土) 10:00~16:00

リアル公開開催(埼玉県男女共同参画推進センター)

参加者14名

- ◇問いによるあたたかい場づくりにおいて大切にしたい視点について
- ◇「問い」のアイスブレイク体験
- ◇場面を想定した「問い」についての検討
- ◇「問い」と心理的安全性について

前半は、この問いの研究会についての前提を共有の後、スマホを使ったアイスブレイクや人間マッピングなどで楽しく交流しました。状況(TPO)によって「よい問い」は大きく変化することから、後半は参加者が問いを使う場面の事例を出し合い、「問いによりあたたかい場」がどのようにできるかを検討しました。問いがよいものになるためには、その場の状況や参加者の関係性を読むことが大切であることを実感しました。

参加者からは「安心感のある場づくりのための『問い』の重要性を学ぶことができた」「問いに無意識に自分が持っている先入観やステレオタイプが反映されてないかチェックする必要があることに気づけた。」「実際の事例をその場にいる人からだしてもらって、議論の深まりを感じた。」「駄菓子など雰囲気づくりが上手いと感心しました。」などが寄せられました。



3、「toi toi toi!!『問い』の集中ミーティング」

2023年12月17日(日) 10:00~16:30

リアル限定公開開催

協力：ほどがや市民活動センターアワーズ

参加者8名

外では消防団出初式のリハーサル?放水が飛び交う中、「“よい問い”とは何か」を探求する集中ミーティングを行いました。書籍化に向けた目次案をもとに、これまでの研究会での成果を踏まえ、本で伝えたい内容を検討していきました。午後は「問いの安全性」についての白熱した議論が交わされ、「よい問いとは何か」はとても「よい問い」だということがわかった1日でした。



4、「toi toi toi『問い』によるあたたかい場づくり研Q会」

2024年3月24日(日) 10:00~16:00

リアル公開開催(和光市総合福祉会館)

協力 社会福祉法人和光市社会福祉協議会

参加者22名

- ◇問いによるアイスブレイク「しつもんバスケット」
- ◇「人間マップ」によるグループ分け
- ◇これまでの研究の中間報告
- ◇参加者が課題をもちよっての事例検討 等、盛りだくさんの内容でした。

ブレイクタイムでは、それぞれの「忘れられない問い」も語り、「好きな雨のにおいは?」「ここに来るまでにいたった縁を3つ教えて」など、たくさんの問いとそのエピソードも味わい深く、頭と心がフル回転な時間でした。

参加者からは「問われる方のことを考え、その場の全体の雰囲気」に配慮して問いを出す。いや〜、難しかった。」

「参加者一人ひとりと話してみたいと思った。」「問いによって「応え」が生まれ、場があたたまる。その「応え」という言葉が印象に残った。」などの感想が寄せられました。



●非営利組織の事業および組織運営の支援

事業報告5：書籍の販売

今年度も理事の西川の著書『あそびの生まれる時〜「お客様」時代の地域活動コーディネーション』『あそびの生まれる場所〜「お客様」時代の公共マネジメント』(ころから) および『オンラインのあたたかい場づくり自主研究ノート vol.1』をオンラインで販売しました。一冊あたり約300円をヤキイモタイムの運営費用にあてることができます。



事業報告6：埼玉県議会の虐待防止条例への提言

自民党埼玉県議団が提出した埼玉県児童虐待防止条例の改正案が大きな話題となりました。そこで、五団体でよびかけ、賛同団体を募り、連名で反対の意見書を提出することにしました。(募集対象：埼玉県内の主に子ども・子育てで支援にかかわるボランティア団体、市民活動団体、NPO等)

賛同団体の募集は3日間しかなく、かつ、途中で改正案を撤回するとの表明があったにもかかわらず、207団体の署名が集まり、大きな話題となりました。

意見書は、10月23日に自民党埼玉県議団の皆様にお会いし、お渡ししました。

今回の改正案について多くの団体が強い危惧を示したことの背景に何があるのか、意見書に記した子どもの育ちの環境、保護者の状況について改めて丁寧にお伝えいたしました。また、今後、政策立案をする際には、地域で活動している団体との対話の場をもちながら進めていただくことを強く要望しました。

経緯と内容は、以下の意見書の中に書いてあります。

令和5年10月

埼玉県議会自由民主党議員団 御中

よびかけ団体

特定非営利活動法人わこう子育てネットワーク

特定非営利活動法人ハズオン埼玉

埼玉冒険遊び場づくり連絡協議会

一社) 埼玉県子ども食堂ネットワーク

埼玉ホームスタート推進協議会

「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例案」に反対する意見書

私たちは、埼玉県内で子どもの育ち、子育てで支援にかかわるボランティア活動・市民活動に取り組む団体の有志です。子どもたち、そして保護者が、まわりの人々との関係の中で、安心して暮らし、健やかに成長していける、そんな地域社会をつくろうと日々、それぞれのまちで取り組んで来ました。また、これまで長きにわたり地元自治体、埼玉県ともさまざまな協働の取り組みを行って来ました。

その立場から、令和5年10月4日に提出された「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例」案について、強い懸念、心配を抱いています。改正の内容が、下記に記す新聞報道のとおりであるとすれば、この改正に強く反対いたします。また通報の義務についても深く憂慮します。改正案をいったん撤回し、あらためて子どもが健やかに育つために(虐待を防止するために)はどのような環境が必要なのか、現場で取り組む専門職や私たち地域で活動する市民と対話の機会を持っていただくことを強く要請いたします。

令和5年10月4日の県議会福祉保健医療委員会の議事の中で、以下のような事例は「置き去り」であり、「虐待」にあたる「例示」された。(東京新聞 2023年10月5日)

- ・子どもだけで公園で遊ばせること
- ・子どもだけでおつかいに行かせること
- ・高校生のきょうだいに子どもを預けて外出すること
- ・成人の見守りのない状態での集団下校

以下、反対する理由です。

- (1) 子どもの主体性をだいにしながら安全を守ること

上に列挙された状況を一律に「放置」として条例違反ということになると、ほぼ全ての保護者(養育者)が条例に違反することになります。生活実態とかけ離れた提案といわざるを得ません。

私たち市民による活動の現場から見ても、例えば、以下のような懸念が寄せられています。

- ・子ども食堂やプレーパーク、学習支援など、子どもの居場所をめざす活動の現場には、多くの子どもたちが自分の選択で、自分の足で来てくれます。子どもたちだけの外出が一律に禁止されてしまうと、こうした子どもたちの居場所を奪うことになりかねません。
- ・登下校の見守りのボランティア活動は県内全域で取り組まれています。「成人の見守りのない状態での集団下校」が条例に違反するということになると、もはやボランティアの領域ではなくなります。自由な意志にもとづく活動として取り組むことができません。子どもたちと地域住民の接点を失うことになるのではないのでしょうか。
- ・学童保育は需要に供給がまったく追いついていません。大規模化で過密・劣悪な環境の中で過ごしている子どもたちもたくさんいます。また、十分ではない待遇で働く支援員も多く、もし、保護者が条例違反をおそれ、入所への希望が殺到するようなことが起こると、制

度・事業そのものが崩壊することも懸念されます。環境の整備が先なのではないのでしょうか。

・不登校の子どもたちのほとんどは、自宅に居ざるをえません。保護者は、その間、必ず自宅に居なければならないということになると、必要な支援を受けることもできず、生活を維持することもままならない事態におちいる家庭もあります。

それが「放置」(虐待)にあたるのか、あるいは子どもの主体性をだいにしながら信頼関係の中で行われていることなのか、どちらの状態にあるのかは、一律に外形だけを見て判断することはできません。子どもの成長は個人差があり、そこにいたる生活体験の量や、その子どもと地域との関係性はみな違います。どういう状況であれば子どもたちにまかせるのか、さまざまな要素を考えた上で、保護者は日々、迷いながら、ある時は子どもに任せたり、別の場合は付き添ったりをしています。改正案にあるような学年で一律に区切ることは、実態とかけ離れているだけではなく、子どもたちの人としての尊厳を傷つけるもの、大人への信頼を損なうものではないかと強く危惧します。

また、本来、子どもはまちの中で子どもだけの世界をつくって成長していくものでした。いま生活の環境が大きくなり、常に大人がいる状況の中で暮らすことが当たり前になっています。しかし、時代は変わっても大人に指示され管理されるのではない「子どもの時間」を保障する必要があります。子どもだけで遊びこむことができる安全なまちをつくること、あるいは、大人がいる環境でも子どもたちが主体的、自治的に過ごせる環境をつくる

ことは、私たち大人の責任です。一律に「子どもだけ」の時間を放置（虐待）として扱うことは、子どもたちの豊かな成長を保障することにつながりません。

以上のことから、現状の「例示」に示した虐待の解釈を撤回することを強く要望します。

(2)「見守り」(支援)こそが虐待の予防
今日、多くの保護者が、誰にも頼れない、頼ってはいけないという緊張感の中で暮らしています。今回、例示のようなありふれた日常の事例が「虐待」と定義されると、子育てはタブーばかりになります。それは身近な人に相談しにくくなり、より家族が孤立して課題を抱え込み、深刻

化してしまう事態が想定されます。それは私たちの目指す社会でしょうか。

虐待の予防とは、保護者が孤立することなく、仲間をつくり、地域の人々に支えられながら暮らしていくことができる環境をつくることです。保護者をとりまく環境を変えることでしか、虐待を止めることはできません。必要なのは支援です。また子どもたちが、「助けて」といえる人間関係を身近な場所に持つことができるようにすることです。

改正案には、通報の義務化がうたわれています。子どもの命を最優先に考えるとき、緊急事態としてやむをえず関係機関に「通報」することはあるでしょう。し

かし、日常の親子の暮らしを支えるのは、「通報する／される」という関係性ではありません。「見守られている」「支えられている」という安心感の中で生きることができたとき、はじめて虐待は防止できるのではないのでしょうか。

本条例第三条には「虐待の防止等は、特定の個人又は家族の問題にとどまるものではない」それゆえ「社会全体の問題として、県、県民、市町村、関係団体等の地域の多様な主体が相互に連携を図りながら取り組まなければならない。」と明記されています。この趣旨からしても、今回の改正案はこの条例の目的に合致したものとはいえないのではないのでしょうか。

賛同団体 207 団体の署名

●非営利組織の事業および組織運営の支援

事業報告7：講師派遣等

地域福祉、ボランティア、などさまざまなテーマでお声かけいただいています。

L=講師 G=ゲストスピーカー F=ファシリテーター

日付	分類	タイトル	依頼元	担当
20230603	L&F	すぎなみ大人塾	杉並区教育委員会	西川
20230622	L	あたたかい場をつくるオンラインファシリテート講座	宮城県（みやぎ）	西川
20230624	L	定期総会記念講演会	大阪ボランティア協会	西川
20230628	LF	ブロック委員学習会「楽しく地域と人をつなぐ活動を続けていくため」	生活協同組合コープみらい	川田
20230712	L	生涯学習コーディネーター養成講座	熊本県社会教育課	西川
20230712	L	宇美町青少年育成町民会議講演会	宇美町教育委員会	西川
20230716	L	地域で子育て講演会	津山市子どもまつり実行委員会・津山市	西川
20230722	L	地域コーディネーター養成講座	我孫子市	西川
20230723	L	アフターコロナの地域活動再出発！ヒトが集う場の作り方	諏訪市社会福祉協議会	西川
20230728	G	校内サードプレイスと遊び	NPO 法人 FAIRROAD	西川
20230803	F	スペシャルオープン講座「カレッジナイト」	一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス	川田
20230819	L	先生・学校の支援チャンのための楽しい夏季研修	NPO 法人 COCONI	西川
20230820	F	#学校ムリでもここあるよキャンペーン 2023 オープニングイベント	同実行委員会	西川
20230829	L	知る見るつくるブックスポット勉強会	明石コミュニティ創造協会	西川
20230908	G	大学ボランティアセンター職員セミナー 2023【分科会 1】 NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	川田
20230909	F	トーク・フォークダンス	長浜まちなか地域づくり連合会	西川
20230910	G	公民館のしあさって	瀬戸内市民芸術祭実行委員会	西川
20230915	G	上町しぜんの国園内勉強会	上町しぜんの国保育園	西川
20230922	L	持続可能な地域活動のヒント	芽室小学校 PTA	西川
20230923	L	メンバー研修	ぷれいおん・とかち	西川
20230928	L	医療生協関信越エリア組合員活動交流集会記念公園	同実行委員会	西川
20230929	L	一緒につくる参加の場	長野市社協ボランティアセンター	西川
20231003	L	子どもの未来アクションアンバサダーのつとめ	日本生協連	西川

日付	分類	タイトル	依頼元	担当
20231009	L	VSC 学生スタッフ研修	高崎健康福祉大学ボランティア・市民活動支援センター	川田
20231013	L	三者合同研修会	宮崎市PTA協議会	西川
20231014	L	講演会「ともに」が生まれる居場所づくり	子育てネットワークみやざき	西川
20231017	L	みんなが主役のコミュニティのつくり方～コミュニティの中でのコミセンの役割～	武蔵野市	西川
20231019	L	2023 年度東京エリアブロック委員活力アップ研修	生活協同組合コープみらい	川田
20231021	L	あそびでつながるまちづくり	八王子冒険遊び場の会	西川
20231027	LF	&20231113 (2回) 地域の担い手養成研修 (たまねっこ養成講座)	さいたま市	川田
20231030	G	高島住民福祉ネットワーク	高島市社会福祉協議会	西川
20231030	L	子どもの貧困対策情報交換会	高島市社会福祉協議会	西川
20231031	F	トーク・フォークダンス	高島市立今津中学校	西川
20231108	L	生協大会記念講演	福島県生活協同組合連合会	西川
20231119	L	「みんなのつれのうて文化祭」講演	福山市まちづくりサポートセンター	西川
20231123	L	長浜市社会福祉大会	長浜市社会福祉協議会	西川
20231125	L	きょうと地域福祉活動実践交流会基調講演	京都市府町村社会福祉協議会連合会	西川
20231130	F	トーク・フォークダンス	舞鶴市城北中学校	西川
20231213	G	ケアまち座談会 vol.4 あそびの生まれる場をケアから見つめる	ケアと暮らしの編集社	西川
20231215	L	子育て支援団体研修	備前地区社会教育委員会	西川
20231216	L	いずみ市民大学講座	和泉市	西川
20231222	L	組員活動担当部課長委員長合同会議学習講演	医療福祉生協連	西川
20231226	L	ボランティアコーディネーション入門講座	NPO 法人市民ネットすいた	西川
20240127	L	地域福祉フォーラム基調報告	東京都社会福祉協議会	西川
20240128	L	"受け入れ力アップ講座～	まつど市民活動サポートセンター	西川
20240129	L	組員研修	いずみ市民生協	西川
20240129	L	蓮田市生活支援体制整備事業「地域ボランティア講座」	蓮田市社会福祉協議会蓮田市教育委員会	川田
20240202	L	みんなで考える行きたい学校	摂津市立別府小学校	西川
20240203	L&F	トークフォークダンス&講演	宇美町青少年育成町民会議	西川
20240204	L	岡山市プレーパーク普及事業全体研修会	岡山市・岡山市子どもセンター	西川
20240210	G	ケアとまちづくり未来会議	ケアと暮らしの編集社	西川
20240212	L	「国分寺の未来を考えるシンポジウム」講演	ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会	西川
20240216	L	小学校家庭教育学級講演会	松戸市教育委員会	西川
20240222	L	地域福祉講演会「地域のニーズを知り自然な助け合いができるまちづくりについて」	寄居町社会福祉協議会	川田
20240223	G	ミニシンポジウムオドることは生きること。～地域課題をアートでほぐす	鳥取大学	西川
20240224	G	助成団体同窓会企画「お客様時代」における「市民性」とは	トヨタ財団	西川
20240225	L	プレーパーク運営者研修	埼玉県冒険遊び場づくり連絡協議会 (蕨エリアチーム)	西川
20240227	G	《心理福祉学研究会》共生社会の創造ー心理福祉学からのアプローチー	聖学院大学総合研究所	川田
20240305	L	新宿子育てメッセ実行委員研修	新宿区	西川
20240306	L	子ども・若者の育ちと自立を支える人材育成セミナー	よこはま地域福祉研究センター勉強会	西川
20240306	L	庄内さくら学園応援団報告会講演	豊中市教育委員会	西川
20240307	L	NPO の仲間づくりセミナー	ひょうごコミュニティ財団	西川
20240310	L	鶴ヶ島市ボランティア団体連絡会ボランティア講座	鶴ヶ島市社会福祉協議会	川田
20240311	L	広報連絡会スピノフ	東京都社会福祉協議会	西川
20240312	L	ふくしまのごとフォーラム基調講演	吉見町社会福祉協議会	西川
20240314	L	はとやまボランティア講座～	鳩山町鳩山町社会福祉協議会	川田
20240316	L	すくすくコンパス	世田谷区	西川
20240508	F	トーク・フォークダンス	滋賀県立安曇川高校	西川
20240511	L	地域の青少年育成活動の活性化について	厚木市青少年健全育成会連絡協議会	西川
20240518	L	福祉講演会「あそびの生まれる時～つながりや活動が生まれる工夫とは」	安城市桜井地区社会福祉協議会	西川
20240524	L	広報連絡会スピノフ Åb0	上尾市	西川
20240529	L	鶴ヶ島市助け合い隊研修会	鶴ヶ島市社会福祉協議会	川田

委員など：●川田／埼玉県社会福祉協議会埼玉県ボランティア・市民活動センター運営委員会委員、生活協同組合パルシステム埼玉市民活動支援金運営委員会 (委員長)、コープみらい×中央共同募金会 子ども・子育て支援助成審査委員会委員、日本福祉教育・ボランティア学習学会特任理事●西川／兵庫県佐用町縮充検討委員会委員、他 ●芦澤／ボランティアフォーラム TOKYO2024 実行委員会 (委員長) ●宮城／日本ボランティアコーディネーター協会運営委員 ●志塚／草加市ふるさとまちづくり応援基金運営委員会委員 等

IV 会計の報告

2023年度 貸借対照表

2024年5月31日 現在

特定非営利活動法人ハズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	127,570		
普通預金	1,572,743	1,700,313	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,700,313
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	23,836		
未払法人税等			
流動負債合計		23,836	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			23,836
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	1,539,319		
当期正味財産増減額	137,158		
正味財産合計 (C)			1,676,477
負債及び正味財産合計 (B)			1,700,313

2023年度 財産目録

2024年5月31日現在

特定非営利活動法人ハズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	127,570		
普通預金 (埼玉りそな銀行)	947,097		
(ろうぎん)	97,471		
(郵便貯金)	86,597		
(郵便振替口座)	441,578	1,700,313	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,700,313
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	23,836		
未払法人税等			
流動負債合計		23,836	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			23,836
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,539,319	
当期正味財産増減額		137,158	
正味財産合計 (C)			1,676,477
負債及び正味財産合計 (B)			1,700,313

2023年度 活動計算書

2023年6月1日から2024年5月31日まで
 特定非営利活動法人ハンスオン埼玉
 単位：円

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	42,000	
賛助会員受取会費	9,000	51,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	2,000	2,000
3 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4 事業収益		
1.調査研究提言事業	304,512	
2.市民参加プログラム開発	115,890	
3.非営利組織運営支援	0	
4.その他事業	0	420,402
5 その他収益		
受取利息	10	
雑収入	21,400	21,410
経常収益計 (A)		494,812

科目	金額	
III 経常外収益		
I 固定資産売却益		0
経常外収益計 (C)		0
IV 経常外費用		
I 過年度損益修正損		0
経常外費用計 (D)		0
①当期正味財産増減額		137,158
②前期繰越正味財産額		1,539,319
次期繰越正味財産額 (①+②)		1,676,477

※「その他事業」は行っておりません

科目	金額	
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	46,980	
印刷製本費	122,863	
諸謝金	0	
会議費	8,580	
会場費	0	
旅費交通費	0	
消耗品費	4,736	
支払手数料	880	
雑費	0	
地代家賃	0	
委託費	0	
その他経費計	184,039	
事業費計		184,039
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費		
印刷製本費		
諸謝金		
会議費	10,000	
会場費		
旅費交通費		
消耗品費		
支払手数料	440	
雑費		
支払寄付金		
委託費		
地代家賃	60,000	
諸会費	1,375	
租税公課	101,800	
その他経費計	173,615	
管理費計		173,615
経常費用計 (B)		357,654
当期経常増減額 (A-B)		137,158

科目	(1) 調査研究提言	(2) 市民参加型のプログラムと推進	(3) 非営利組織の事業及び運営支援	事業部門計	管理部門計	合計
	書籍販売	ヤキイモ、アイスブレイクなど	講師派遣			
I.経常収益						
1.受取会費						
正会員会費					42,000	42,000
賛助会員会費					9,000	9,000
2.受取寄付金					2,000	2,000
3.受取助成金						
4.事業収益	304,512	115,890		420,402		420,402
5.その他収益						
受取利息					10	10
雑収入					21,400	21,400
経常収益合計	304,512	115,890		420,402	74,410	494,812

科目	(1) 調査研究提言	(2) 市民参加型のプログラムと推進	(3) 非営利組織の事業及び運営	事業部門計	管理部門計	合計
	書籍販売	ヤキイモ、アイスブレイクなど	講師派遣			
II.経常費用						
(1) 人件費						
給与手当						
法定福利費						
(2) その他費用						
通信運搬費	3,090	43,890		46,980		46,980
印刷製本費	121,663	1,200		122,863		122,863
諸謝金						
会議費		8,580		8,580	10,000	18,580
会場費						
旅費交通費						
消耗品費		4,736		4,736		4,736
支払手数料	880			880	440	1,320
雑費						
支払寄付金						
委託費						
地代家賃					60,000	60,000
諸会費					1,375	1,375
保険料						
租税公課					101,800	101,800
支出合計	125,633	58,406		184,039	173,615	357,654
当期経常増減額	178,879	57,484		236,363	-99,205	137,158

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

活動計算書の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入れ原価法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別表の通りです。

4. 借入金の増減内訳 (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金		0	-	0

5. 役員及びその近親者との取引内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

担保提供している資産、保証債務、重要な後発事象は存在していません。

監査報告

監査報告書

2024年8月4日

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉
代表理事 田中（川田）虎男様

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉
監事 伊関友伸



私は、特定非営利活動促進法第18条に基づき、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉の2023年度期（2023年6月1日から2024年5月31日まで）の理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査を行いました。

監査の方法は、理事会に出席して理事から事業の状況を聴取するほか、重要な会議の議事録等の閲覧を行い理事に対して意見を述べ、また財産の状況については帳簿及び証憑書類の閲覧、照合、資産の実査等を行いました。監査の結果、理事の業務の執行の状況については法令及び定款に違反する事実は存在せず、また財産の状況についても適正なもの認められます。

以上



特定非営利活動法人ハズオン! 埼玉
〒336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋 7-3-2 ヘルシーカフェのら気付
web ; <http://www.hands-on-s.org/> office@hands-on-s.org